

令和3年度 第3回 江東区みどりの基本計画推進会議への意見書への対応（案）

◆議題1 各施策の進捗及び評価について

主なご意見	対応
<p>令和3年度の各種事業が、コロナ禍の中にも係わらず、関係者の皆様により、ほぼ予定通りに進んでいることは、高く評価されるものと思われま。</p>	<p>ご意見承りました。</p>
<p>惜しむらくは、目玉のCIG事業を中心として、コロナ禍の影響で休止になった施策は残念です。ぜひ、再開に向けての準備は怠らない方が良くと思います。</p>	<p>引き続き区の長期計画と整合を図りつつ施策の再開に向け準備を進めてまいります。</p>
<p>Cが2件ありますが、この内、ポケットエコスペースの整備は、生物多様性保全、ビオトープネットワークの構築、環境教育面等において重要だと思います。江東区では全国的にみても推進されてきており、用地の確保や維持管理等のハードルもあるかと思いますが、今後の整備推進が望まれるところ。</p>	<p>ポケットエコスペースの整備については、より豊かな生態系の保全に向けて、公園や学校、事業者と連携していきます。</p>
<p>水辺の散歩道、潮風の散歩道に関しては、整備率が緑の基本計画の目標値にもなっているので、その目標値に対してどのレベル（％）まで来ているのかをわかるようにすると良いと思います。 毎年統計がとれる公園面積についても上記と同様にR11年度目標値との対応で整備状況を示していただくと良いと思います。</p>	<p>公園面積及び水辺・潮風の散歩道の整備実績については、目標値に対する現状を把握することができる表示にします。</p>
<p>3年目に突入のコロナ禍で休止状態・検討の事業も目立ちますが、3歩進んで2歩下がるが持論の私的には頑張れた施策のひとつだと感じます。</p>	<p>ご意見承りました。</p>
<p>会議で指摘した通り、進捗について、「検討」などの言葉があり、何がどこまで進んでいるのかが把握できない。</p>	<p>検討内容については参考資料で内容を記載しておりますので、ご参照ください。</p>
<p>各施策の取組状況については、計画と実績をみると、全体的に計画通り実施できている。 前回の推進会議でも話題になったが、クビアカツヤカミキリやカシノナガキクイムシの被害が区内でも確認されている。今後、ますます被害が増加すると懸念されることから、これらの防除対策が必要であると考え。</p>	<p>引き続き区の関係課で情報共有し対応していきます。</p>
<p>質問ですが、令和3年度事業進捗管理表で、コロナ禍で休止となった事業については、来年度以降もそのまま休止とするのか、代替事業を検討するのか教えていただきたい。</p>	<p>休止となった事業は、江東区長期計画において、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の先送りや規模の縮小等大幅な見直しを行い、現時点では令和6年度まで休止となっております。 長期計画の再度の見直しを視野に、事業の再開に向け準備を進めてまいります。</p>

主なご意見	対応
<p>「2.みどりをより柔軟に使えるようにします」の「2-1 みんなが楽しくつかう公園づくり」のうち、「サードプレイスとなる居場所づくり」と「地域による公園管理運営の仕組みづくり」について重要な施策と考えています。R3の実績・効果と今後の計画について補足説明をお願いします。</p>	<p>「サードプレイスとなる居場所づくり」につきましては、R3実績として東京都公園協会が水辺のオープンスペースとして河川をどのように使えるか実証実験を行いました。なお、検証の効果については確認できませんでした。</p> <p>東京都公園協会は他にも隅田川テラスの利用促進のための取り組みを実施しております。詳しくはホームページをご覧ください。https://www.tokyo-park.or.jp/mizube/</p> <p>「地域による公園管理運営の仕組みづくり」につきましては、特色ある公園管理運営や地域特性に応じたルールづくり、協働による公園づくりを進めていくための施策です。</p> <p>みどりの基本計画では主体が「民間（事業者・区民等）」としており、令和3年度は公園の管理運営の仕組みづくりの実績が確認できませんでした。今後は区の事業も含め、幅広く情報収集するとともに、区民等との協働による公園の整備、管理運営を進めることで魅力ある公園をつくっていきます。</p>
<p>コロナによる各種制約がある中で、ハード事業を中心に送りや規模の縮小等が見直し、休止は仕方ない面があると思います。一方で、身近なみどりに対するニーズは高まりつつ、多様化してきているため、代替策を含め、区内でストックされている公園・緑地を磨き直し、柔軟に活かすソフトな仕組みづくりが今まで以上に重要になってきていると考えています。</p> <p>隅田川オープンテラスのような取り組みは、とても意欲的な試みで今後のさらなる発展の可能性も感じています。公園・緑地を拠点としつつ、河川・運河沿いやコミュニティガーデンやポケットエコスペース、企業緑地など周辺のみどりとも緩やかに連携することが、水辺・みどりから新しいまちづくりが生まれ・育つ場づくりにつながると考えています。</p>	<p>東京都公園協会の隅田川オープンテラスや東陽・新砂地区運河ルネサンス協議会の汐浜テラスのように、区の特色である水辺を活かした取り組みにより、社会情勢に合わせた新たなサービスの提供を東京都や事業者と連携して推進していきます。</p> <p>江東区内にはみどりを活用したイベントを実施している団体が数多くあるため、それらの団体と連携することで、今後も引き続き利用者の好みやニーズに応じて楽しむことができる公園や水辺づくりを進めていきます。</p>
<p>みどりの情報発信を更に発展させて、今後は活動の紹介だけでなく、イベントや活動情報の提供・参加者募集など実際に関わる機会を提供できるような仕組みを作っていたらと、より多くの方との交流・連携のきっかけが生まれるため、活動推進側もありがたいです。現在検討されている「みどりの顕彰制度」についても事後報告だけでなく、区民参加型で、投票ページ自体は大元の江東区ホームページ内に設けて、当該ページへのリンクをTwitterで貼り付けて投票を呼び掛けるなどして区民の関わり・共感を創出していただくことも考えられます。</p>	<p>情報発信や活動情報の共有、参加者の募集については、現在設置している部会でも重要な課題のひとつとして議論しているところです。いただいたご意見は部会運営の参考にしつつ、今後の推進会議で報告させていただきます。</p> <p>みどりの顕彰制度につきましては、他の自治体の事例を参考に課題整理を行っており、引き続き検討を進めてまいります。</p>

主なご意見	対応
<p>・2-1-1 健康増進事業について 新型コロナウイルス感染症の時代に対応して、健康な街づくりの観点として、鬱などの心的疾病やけがの予防、体力維持のために、安心して体を動かせる場や心を開放しリフレッシュできる場などの重要性は高まっていると考えます。施設整備と活用イベントの両面からの取組を期待します。</p>	<p>みどりには、自然とのふれあいやスポーツ・レクリエーション等の場として利用されることで、子どもから高齢者まで幅広い世代の心身のリフレッシュなど区民の日常的な健康づくりの場となっています。 社会情勢の変化によるニーズに対応できるよう、引き続き水辺や公園をスポーツや健康づくり、レクリエーション等の場として活用できる環境を整えていきます。</p>
<p>・4-1-2 みどりの人材育成について 感染防止による中止はやむを得ないと思います。今後に向けて、対策を講じての実施、新たな形での実施を願います。</p>	<p>みどりの人材育成については、これまで区民が行ってきた活動を継承し、拡充するために実施しています。 今後もコロナ禍など社会情勢を見極めつつ、学校教育等との連携も視野に入れて、次世代の人材育成を進めていきます。</p>

◆議題2 江東区みどりの基本計画推進会議部会について

主なご意見	対応
<p>議事録を拝読すると、活発な意見交換がなされているものと推察されます。議論の途中かも知れませんが、事務局とも十分協議の上、進められていかれると良いと思います。</p>	<p>検討・調査・実践を重ね、活動状況を推進会議で報告させていただきます。 引き続き、事務局として活動を支援していきます。</p>
<p>・部会が発足し活動が進んでいることについて、とても良いことであり、計画が「推進」されることを期待しています。 ・様々な意見が出ていますが、「具体的なプロジェクト」を決めて、それを進めていくと良いかもしれません。成果を実感できますし、そこで出てきた課題が、また次の展開へとつながると思います。</p>	<p>現在部会では、活動が具体的な取り組みとなるよう議論を重ねているところです。ご意見につきましては部会員へ共有し、進捗につきましては次回以降も報告させていただきます。</p>
<p>部会に参加できず残念でした。様々な団体のリーダー達が16名も結集の部会はとても心強い限りです。町会・自治会として何ができるか考えながら今後も活動に加えて下さい。</p>	<p>引き続き部会の活動についてご協力をお願いいたします。</p>
<p>部会の設置について、会議を補完するものとして、機動的になり良いと思う。</p>	<p>ご意見承りました。</p>

主なご意見	対応
<p>みどりの基本計画推進に向けて、部会が設置されたのは、とても良いことだと思う。今後は、部会と連携しながら、計画の推進を適切に進めてほしい。</p> <p>ただし、計画の推進に向けての課題を部会に丸投げするのではなく、推進会議と部会の両輪で走れるよう、役割分担を明確にできればよい。事業の実施や変更等の意思決定については、推進会議が担う部分であると思う。C I Gの普及に向けては、情報発信を継続的に行っていく必要があり、この部分は、部会の活動に期待したい。</p>	<p>役割分担につきましては、推進会議では主にみどりの基本計画の進捗管理を担い、部会は推進会議で抽出した課題について、検討・調査・実践を行い、推進会議へ報告することとしています。</p> <p>情報発信につきましては、本部会でも重要な課題のひとつとして議論しているところです。引き続き部会の活動についてご協力をお願いいたします。</p>
<p>メンバーとして部会に参加しています。部会を通じて、各メンバーの活動を伺う中で、改めて江東区では長年、みどり・水辺を活かした素晴らしい活動が各地で展開されて、大きな財産になっていると思いました。また、それぞれの活動内容や課題・問題意識などを持ち寄り、議論する中で相互理解も進んできていると感じています。引き続き、現場での意見交換などにより連携の可能性を模索しつつ、イベントや情報発信など小規模でも実験的な試みにつなげていけると良いと考えています。</p>	<p>ご意見にありますとおり、区の財産であるみどりを最大限活用できるよう取り組んでまいります。引き続き部会の活動についてご協力をお願いいたします。</p>
<p>課題③の情報発信ツールについては、江東区ホームページ内の「CITY IN THE GREEN」サイトをポータルサイトの位置づけで更に発展させて有効活用できると良さそうに感じました。区民や関連団体から情報収集できる仕組みや連絡網を作った後、当該ページ内で、関連するお知らせやイベント情報、参加者募集情報を一覧形式でお知らせできるようにするなどが考えられます。その上でお知らせやイベント情報単位で、Twitter や Facebook 等へ当該ページへのリンクの形、もしくは、関連団体向けのメーリングリストや連絡網でお知らせする、区報では QR コードの形でリンクを張り付ける等、様々な可能性が広がっていくように感じます。(情報が集まってくる、または必要な人に届ける仕組みが出来上がれば、コミュニティマップをはじめとした他の「見える化」にも応用できそうです。) その他、各チームで環境に関するデータをまとめられている点に関連して、「CITY IN THE GREEN」サイトを活用して関連するデータを一か所に集約できると良さそうに感じました。「みどりの基本計画」自体の進捗もグラフやマップ等で視覚的に見える化できると なお良さそうです。</p>	<p>「見える化」についてはみどりの基本計画の施策にも位置付けられており、今後推進してまいります。</p> <p>情報発信については、本部会でも重要な課題のひとつとして議論しているところであり、現在は具体的な取り組み内容について議論を重ねているところです。いただいた意見は部会運営の参考にしつつ、今後の推進会議で報告させていただきます。</p>

主なご意見	対応
<p>・課題⑦について 昆虫などの生物は、生態系や豊かな環境にとっても大切な役割を担う存在と考えます。また、子供達にとっては、昆虫は大好きですし、身近に触れ合う体験を通して、住処や餌、誕生や成長などの知識や関心の深まりが、命を大切にしようとする生命尊重の態度や環境教育につながります。次世代を担う子供達の育成にとって、生き物を含めた豊かな体験の場や環境づくりは重要な意義があると考えます。</p>	<p>いただいたご意見は部会員へ共有させていただきます。引き続き部会の活動についてご協力をよろしく願いいたします。</p>

◆議題3 その他について

主なご意見	対応
<p>コロナ禍ではやはり影響を受けた事柄のひとつにイベントの中止があります。周知することが基本の町会・自治会代表としても、歯がゆいですが、少しずつでも前進したいと考えます。</p>	<p>ご意見承りました。</p>
<p>資料を細部まで読み込めていないうえで、委員として十分な活動ができていないことを申し訳なく思っております。</p>	<p>ご意見承りました。</p>
<p>みどりの基本計画の推進に向けて、関連データ（街路樹調査結果や水鳥調査結果等）の所在の確認を行っていただきたい。各担当部署で管理しているデータを整理していただければと思う。データの有無や紙ベースなのかデジタル化されているのか等のデータ諸元を今一度整理して一元化するだけでも重要であると考えます。</p>	<p>街路樹調査は土木部施設保全課が所管しており、水鳥調査は環境清掃部環境保全課が所管しております。 データの整理及び一元化については、みどりの基本計画の推進における必要性は感じておりますが、まずは一元化等を行う具体的な目的を整理することが必要であると考えており、今後の課題と捉えております。</p>
<p>もし「江東区内でみどりに関心を持ち、関わる団体や区民同士の連絡網、もしくは相互に気軽に情報提供しあえる環境・仕組み」が出来上がりましたら、弊社としてもチャリティハーブガーデン活動のイベントやガーデン作業情報を提供したく、また、適宜、入手した情報を社内にも展開することで地域との交流を促したく考えています。（弊社としては、決まった日時や場所に集まらずとも、気軽にみどりに関する情報を交換しあえる、という点がポイントになりそうです。）</p>	<p>現在部会では、テーマである「みどりに関心を持ち、その仲間を増やし、活動する」に沿い検討を進めております。ご意見の「情報提供しあえる環境・仕組み」につきましては、本部会でも議論しているところです。 引き続き部会の取り組みについては推進会議で報告させていただきますので、合わせてご意見をいただければと思います。</p>

◆自由記載（補足など）

主なご意見	対応
<p>令和4年度が目の前となり少々あせり気味な自分です。</p> <p>心の中では沢山の考えが浮かぶものの実行に移せるにはほとんど至りません。</p> <p>町会の方々と同じ汗を流せる活動がひとつでも実現できる令和4年度にしたいです。</p> <p>また、みどりが支える安全・安心なまちづくりに興味があります。特に防災啓発の場としての公園活用は自分自身が地区対や江少連という青少年育成者であり、かまどベンチを使用しているJ.L講習会にも参加経験があり、すべての公園に設置しても良いくらいと思います。（役に立ちます）</p>	<p>ご意見承りました。</p>